

民事法研究会 図書目録

■ 裁判実務

〔民事事件〕

裁判事務手続講座〈第4巻〉

(2012年5月発行)

書式 民事訴訟の実務〔全訂九版〕

一申立てから配当までの書式と理論

基礎知識から各種訴訟類型における理論・実務と書式を一体として解説をしたロングセラー！ 全訂九版では、改正民法・民法および平成25年施行の家事事務手続法、非訟事件手続法等に対応！

大島明 著

A 5判・620頁・本体5400円＋税

978-4-89628-773-8

裁判事務手続講座〈第9巻〉

(2012年7月発行)

書式 本人訴訟支援の実務〔全訂六版〕

一司法書士のための裁判実務の手引

本人訴訟支援について徹底的に分析・論究した、紛争解決受任者としての司法書士必携のバイブル！ 被告側から受任した場合につき増補するとともに、最新の法令・判例・実務に対応！

松永六郎 著

A 5判・453頁・本体3900円＋税

978-4-89628-789-9

実践 訴訟戦術

一弁護士はみんな悩んでいる一

(2014年2月発行)

法廷マナー、訴状・答弁書の書き方、尋問の手法、控訴の留意点、依頼者との関係のあり方など、訴訟戦術の視点から若手・中堅・ベテランが新人弁護士の質問に答える貴重な研究会の内容を開示！

東京弁護士会春秋会 編

A 5判・275頁・本体2300円＋税

978-4-89628-918-3

実戦 民事訴訟の実務〔第5版〕

一必修知識から勝つための訴訟戦略まで一（「実務 民事訴訟法」改題）

(2015年7月発行)

裁判官と弁護士双方の豊かな経験と深い学識を有する著者が、教科書からでは学べない具体的かつ実践的な訴訟の真実の姿と実務知識を教示！（「実務 民事訴訟法」改題）

升田純 著

A 5判・621頁・本体4700円＋税

978-4-86556-025-1

事実認定の考え方と実務

(2008年3月発行)

事実認定が裁判のプロセスの中でどのように機能しているかを明らかにするとともに、いかなる主張・立証活動をすれば有利な事実認定を導けるかを徹底的に教示！

田中豊 著

A 5判・272頁・本体2300円＋税

978-4-89628-443-0

要件事実の考え方と実務〔第3版〕

(2014年11月発行)

8年ぶり改訂の第3版では、売買契約紛争の重要論点、賃金、時間外手当・解雇予告手当請求訴訟、消費者契約関係訴訟を新たに収録、さらに充実！

加藤新太郎・細野敦 著

A 5判・402頁・本体3500円＋税

978-4-89628-976-3

〈完全講義〉民事裁判実務の基礎〔第2版〕(上巻)(下巻)

(上巻) 第1部 基本構造・訴訟物 第2部 要件事実
(下巻) 第3部 事実認定 第4部 演習問題

(2013年4月発行)

事実認定を大幅に加筆し、裁判の合議が体感できる演習問題を収録した最新版！ 訴訟構造・訴訟物を理解し、要件事実・事実認定の知識を学び、その使い方を演習問題で身に付け完全理解をめざす！

大島眞一 著

A 5判・584頁・本体4500円＋税 (上巻)

978-4-89628-859-9

A 5判・412頁・本体3500円＋税 (下巻)

978-4-89628-860-5

民事訴訟の基本原則と要件事実

(2011年1月発行)

抽象・難解な基本原則について、要件事実をツールに理解を促進！ 平易な文章とともに〈設例〉には〔関係図〕を設け、徹底的にわかりやすさに配慮した！

田中豊 著

A 5判・424頁・本体3500円＋税

978-4-89628-657-1

文書提出命令の理論と実務

(2010年8月発行)

豊富な判例を詳細に分析し、貸出稟議書・社内通達文書・診療記録・刑事関係文書・青色申告決算書等各種文書が証拠開示の対象となるのかについて、その法理と実務を詳解！

山本和彦・須藤典明・片山英二・伊藤尚 編

A 5判上製・524頁・本体4800円＋税

978-4-89628-634-2

実務 不法行為法講義〔第2版〕

(2011年12月発行)

日頃の実務の中で頻りに利用される不法行為法の基本的理論と厳選した34の訴訟類型を研究者・弁護士・裁判官が理論・実務の両面から解説した決定版！

塩崎勤・羽成守・小賀野晶一 編著

A 5判・680頁・本体5400円＋税

978-4-89628-744-8

医療事故紛争の上手な対処法〔全訂版〕	医療事故の解決にあたって、相談・調査・訴訟外交渉・訴訟という、弁護士が一步一步登っていかなければならないプロセスを、医療機関との具体的な交渉も踏まえてわかりやすく構成！	(2010年5月発行)
医療過誤問題研究会 編	A 5判・435頁・本体3700円＋税	978-4-89628-622-9
実務 医療過誤訴訟	多様化し高度化した依頼者のニーズとのミスマッチを避けるために、対応方法や専門的情報を効率よく収集し、処理するノウハウ等必須の実践的知識を開示！	(2007年1月発行)
—訴訟における専門的アプローチとノウハウ—		
上田和孝 著	A 5判・537頁・本体4700円＋税	978-4-89628-367-9
裁判所のことがすべてわかる本	裁判所のしくみや裁判所から送られてくる書類、裁判手続をイラスト付きでわかりやすく説明した手引書。裁判書類の様式・書き方まで具体的に解説！	(2005年10月発行)
裁判手続研究会 編	A 5判・361頁・本体2500円＋税	978-4-89628-280-1
ゼロからわかる 司法書士業務効率化実現マニュアル	効率化の心構えから、「今」から活かせる業務別実践例、IT初心者にもわかりやすいツールやサービス・設定方法の解説まで収録し、司法書士実務・事務所運営の業務効率化を詳解！	(2014年8月発行)
小林亮介・久松秀之 著	A 5判・323頁・本体2800円＋税	978-4-89628-956-5
司法書士による被告事件の実務	訴え提起前・訴え提起後・債務名義取得後・強制執行申立て後の4段階それぞれの場面で問題となりうる35のテーマを事例に沿って、わかりやすく解説！	(2013年6月発行)
—訴訟活動の事例と指針—		
赤松茂・鈴木修司・山田茂樹 編著	A 5判・347頁・本体3000円＋税	978-4-89628-868-1
未来を拓く司法書士実務の新展開 〔別冊市民と法 No. 2〕	法人破産事件や家事調停事件への司法書士の関与や滞納賃料請求と建物明渡請求における代理権の考え方などをめぐる具体的事例を基に実務や法制度等を検討した実務で活用できる待望の書！	(2014年2月発行)
法律家制度研究会 編	B 5判・180頁・本体2500円＋税	978-4-89628-925-1
〔簡易裁判所実務〕		
裁判事務手続講座〈第13巻〉		(2009年6月発行)
書式 少額訴訟の実務〔全訂四版〕	全訂四版では、少額訴訟債権執行制度などの最新の法令・判例を収録しつつ、売買、請負、不法行為に関する請求原因事実や私文書に関する証拠価値など、最新の理論・学説に基づいて改訂増補！	
—訴え提起から執行までの書式と理論—		
加藤俊明 著	A 5判・617頁・本体5400円＋税	978-4-89628-541-3
実践 訴訟戦術	法廷マナー、訴状・答弁書の書き方、尋問の手法、控訴の留意点、依頼者との関係のあり方など、訴訟戦術の視点から若手・中堅・ベテランが新人弁護士の質問に答える貴重な研究会の内容を開示！	(2014年2月発行)
—弁護士はみんな悩んでいる—		
東京弁護士会春秋会 編	A 5判・275頁・本体2300円＋税	978-4-89628-918-3
簡裁民事ハンドブック①〈通常訴訟編〉	簡易裁判所の民事通常訴訟事件の処理に必要な必須知識を、手続の流れに沿って各段階で即確認できるように配慮して解説した実践的マニュアル！	(2006年9月発行)
塩谷雅人・近藤基 編	A 5判・219頁・本体2000円＋税	978-4-89628-300-6
簡裁民事ハンドブック②〈少額訴訟編〉	少額訴訟手続に必須となる基礎的な事項を、手続の流れに沿って各段階で即確認できるように配慮してわかりやすく解説した実践的マニュアル！	(2011年12月発行)
近藤基 著	A 5判・224頁・本体2000円＋税	978-4-89628-724-0
簡裁民事ハンドブック③〈少額訴訟債権執行編〉	少額訴訟債権執行手続に必須となる基礎的な事項を、手続の流れに沿って豊富な書式・記載例で確認でき、執務中の不意の疑問にも即解消できるハンディな新実務マニュアル！	(2011年12月発行)
近藤基 著	A 5判・204頁・本体1900円＋税	978-4-89628-725-7
簡裁民事訴訟の判例と実務	簡易裁判所における係属事件や判決の傾向が把握できることに加え、現役簡裁判事の認定・思考プロセスが理解できる1冊！特徴のある簡裁裁判例の要旨、判決全文を掲載！	(2013年10月発行)
岡崎昌吾 著	A 5判・357頁・本体3200円＋税	978-4-89628-900-8

実践 簡裁民事訴訟	(2006年3月発行) 簡易裁判所で扱われる主要事件類型について、基本となる要件事実から争点となる論点等を整理して示したうえ、具体的な事例に基づいて主張立証責任や訴訟の進め方を明示！
全国青年司法書士協議会簡裁事件受任推進委員会 編	A 5判・382頁・本体3200円＋税 978-4-89628-312-9
簡裁民事事件の考え方と実務〔第4版〕	(2011年6月発行) 最新の法令・判例に対応させるとともに、特定商取引法関係訴訟やインターネット取引、人損交通事故をめぐる紛争など、昨今、簡易裁判所で増加している事件類型の解説を大幅増補・改訂！
加藤新太郎 編	A 5判・627頁・本体4800円＋税 978-4-89628-703-5
簡裁民事訴訟事件要件事実マニュアル	(2015年3月発行) 簡易裁判所の一般的民事事件における訴訟類型ごとの「請求の趣旨・原因」についての要件事実上の内容・論点をまとめ、簡明に解説した実務マニュアル！
園部厚 著	A 5判・596頁・本体5500円＋税 978-4-86556-000-8
建物明渡事件の実務と書式〔第2版〕	(2015年5月発行) 「裁判外の解決」の章を新設し、裁判外和解や調停、ADRなどの記述を拡充したほか、最新の法令・判例・運用に対応！ 訴訟代理・裁判書類作成いづれにも対応した具体的解説で実務に即応用可能！
—相談から保全・訴訟・執行まで— 大阪青年司法書士会 編	A 5判・525頁・本体4500円＋税 978-4-86556-011-4
事例に学ぶ建物明渡事件入門	(2014年4月発行) 依頼者との相談から占有者との交渉、相手方代理人、裁判官とのやりとりなど具体的な事例を通して実務家としての考え方と解決までの手続を豊富な書式を織り込み丁寧に解説！
—権利実現の思考と実務— 弁護士 松浦裕介 著	A 5判・244頁・本体2300円＋税 978-4-89628-934-3
ゼロからわかる 司法書士業務効率化実現マニュアル	(2014年8月発行) 効率化の心構えから、「今」から活かせる業務別実践例、IT初心者にもわかりやすいツールやサービス・設定方法の解説まで収録し、司法書実務・事務所運営の業務効率化を詳解！
小林亮介・久松秀之 著	A 5判・323頁・本体2800円＋税 978-4-89628-956-5
未来を拓く司法書実務の新展開	(2014年2月発行) 法人破産事件や家事調停事件への司法書士の関与や滞納賃料請求と建物明渡請求における代理権の考え方などをめぐる具体的事例を基に実務や法制度等を検討した実務で活用できる待望の書！
〔別冊市民と法 No. 2〕 法律家制度研究会 編	B 5判・180頁・本体2500円＋税 978-4-89628-925-1
〔和解・調停〕	
裁判事務手続講座〈第8巻〉	(2012年5月発行)
書式 和解・民事調停の実務〔全訂八版〕	全訂七版では、平成18年以降の法改正に対応させつつ最新の実務を収録して改訂を行うとともに、新たに書式・記載例や「和解に代わる決定」の項などを追録した最新版！
—申立てから手続終了までの書式と理論— 茗茄政信・近藤基 著	A 5判・818頁・本体6800円＋税 978-4-89628-776-9
金銭請求事件の和解条項作成マニュアル	(2009年12月発行) 金銭請求事件の和解調書作成の現場に携わる著者が、その経験を通して多様なケースに的確に対応できる119件にも上る豊富な記載例を示しつつ、具体的・実践的に解説した法律実務家必携の書！
近藤基 著	A 5判・476頁・本体3800円＋税 978-4-89628-585-7
認証ADRの現状と課題	(2013年2月発行) 司法書士である著者が実践例を基に理論的、比較法的考察を試みた学位(博士)授与論文に最新情報を織り込んだ研究成果！ 裁判外紛争解決に取り組むあらゆる機関、実務家の必携書！
—対話促進型調停における法律専門職調停人の行動基準を中心に— 加藤俊明 著	A 5判・428頁・本体3800円＋税 978-4-89628-837-7
実践 ADR	(2011年5月発行) 利用相談から調停の申込み、受理・不受理の決定、相手方への通知、相手方の応諾確認、調停開始から終了まで各段階に必要な書式を織り込み、手続の流れに沿って実務を詳説！
～調停センター“ふらっと”の挑戦～ 静岡県司法書士会調停センターふらっと 編	A 5判・374頁・本体3300円＋税 978-4-89628-338-9
こころを読む 実践 家事調停学〔改訂増補版〕	(2008年2月発行) 当事者に直面する現実と向き合わせるための問題提起をし、最善の解決へと導くための方策を、著者の長年の経験に基づいた事例を踏まえて解説した調停技術の入門書！
—当事者の納得にむけての戦略的調停— 飯田邦男 著	A 5判・366頁・本体2700円＋税 978-4-89628-438-6

<p>（2009年8月発行）</p> <p>こころをつかむ 臨床家事調停学 —当事者の視点に立った家事調停の技法—</p> <p>飯田邦男 著</p>	<p>好評の『こころを読む 実践家事調停学』で提唱した家事調停技法をさらに発展させ、当事者の立場に立った家事調停を実現する技術の向上をめざす意欲作！</p> <p>A 5判・400頁・本体3300円＋税 978-4-89628-555-0</p>
<p>〔家事・人事事件〕</p>	
<p>裁判事務手続講座〈第3巻〉</p> <p>書式 家事事件の実務〔全訂九版〕 —審判・調停から保全・執行までの書式と理論—</p> <p>二田伸一郎・小磯治 著</p>	<p>（2013年4月発行）</p> <p>家事事件手続法の理念に基づいた実務の考え方・手続の解説、新しい申立書様式・記載例を豊富に登載！ 面会交流と間接強制に関する平成25年3月28日最決にもいち早く対応！</p> <p>A 5判・583頁・本体5000円＋税 978-4-89628-858-2</p>
<p>裁判事務手続講座〈第23巻〉</p> <p>書式 人事訴訟の実務 —訴え提起から執行までの書式と理論—</p> <p>東京家裁人事訴訟研究会 編</p>	<p>（2013年2月発行）</p> <p>事件類型ごとに手続・要件事実等を簡明に解説しつつ、関連書式も多数登載！ 附帯処分、保全処分、送達、証拠調べの申立書のほか、渉外人事訴訟手続・書式も充実した実践の手引書！</p> <p>A 5判・476頁・本体4300円＋税 978-4-89628-842-1</p>
<p>事例に学ぶ相続事件入門 —事件対応の思考と実務—</p> <p>相続事件研究会 編</p>	<p>（2015年3月発行）</p> <p>相談から事件解決まで具体事例を通して、利害関係人の調整と手続を書式を織り込み解説！ 遺産分割協議・調停・審判、遺言執行、相続関係訴訟、法人代表者の相続事案等の豊富な事例を網羅！</p> <p>A 5判・318頁・本体3000円＋税 978-4-89628-990-9</p>
<p>Q & A 相続・遺言110番〔第3版〕 —トラブルを起こさない相続・遺言の知識—</p> <p>東京弁護士会相続・遺言研究部 編</p>	<p>（2012年2月発行）</p> <p>相続のしくみから相続財産の分割方法、遺言の方式、税金の問題まで相続問題のすべてを、具体的事例と最新の法令・判例に基づきQ & A形式でわかりやすく解説！</p> <p>四六判・344頁・本体1900円＋税 978-4-89628-732-3</p>
<p>実務 家族法講義〔第2版〕</p> <p>橋本昇二・三谷忠之 著</p>	<p>（2012年7月発行）</p> <p>親権・管理権をめぐる重要な改正等、児童の権利利益の擁護に重点をおいた平成23年改正民法や平成25年施行の家事事件手続法等、最新の法令・最高裁判例に対応した充実の改訂版！</p> <p>A 5判・547頁・本体4600円＋税 978-4-89628-792-9</p>
<p>事例に学ぶ離婚事件入門 —紛争解決の思考と実務—</p> <p>離婚事件研究会 編</p>	<p>（2013年3月発行）</p> <p>さまざまなケースを通して戦略的事件解決の思考と手法を獲得する実践的手引書！ 事件終結に至る思考プロセスをたどり、問題点把握能力や事案処理遂行能力を高め、若手法律実務家のOJTを補完する！</p> <p>A 5判・348頁・本体2800円＋税 978-4-89628-850-6</p>
<p>Q & A 離婚トラブル110番〔第3版〕 —元気な“前向き離婚”のために—</p> <p>離婚問題研究グループ 編</p>	<p>（2007年8月発行）</p> <p>離婚が認められる理由、有利に離婚を進める手続、子どもとの関係など、将来の生活設に適用年金分割・改正DV法等の最新法令、判例を織り込み平易に解説！</p> <p>四六判・301頁・本体1800円＋税 978-4-89628-406-5</p>
<p>代理人のための面会交流の実務 —離婚の調停・審判から実施に向けた調整・支援まで—</p> <p>片山登志子・村岡泰行 編 面会交流実務研究会 著</p>	<p>（2015年4月発行）</p> <p>家庭裁判所での調停・審判手続の流れと留意点、面会交流紛争の実情・特徴を踏まえた当事者間の調整の方法、FPICなどの支援機関の利用方法など、実践的なアドバイスが満載！</p> <p>A 5判・195頁・本体2200円＋税 978-4-89628-992-3</p>
<p>離婚調停・遺産分割調停の実務 —書類作成による当事者支援—</p> <p>日本司法書士会連合会 編</p>	<p>（2015年5月発行）</p> <p>手続の流れ、実務に必須の基礎知識、申立書等の記載例と作成上のポイントを網羅的に解説し、家事事件手続法の求める新しい家事調停手続における調停申立書等の書類作成を通じた支援の指針を示す！</p> <p>A 5判・486頁・本体4400円＋税 978-4-86556-013-8</p>
<p>Q & A 離婚実務と家事事件手続法</p> <p>弁護士 小島妙子 著</p>	<p>（2013年1月発行）</p> <p>平成25年1月施行の家事事件手続法による手続上の変更点を当事者・代理人の立場から家庭裁判所実務に即して解説！ 増え続ける離婚紛争への対応に必携の1冊！</p> <p>A 5判・305頁・本体3000円＋税 978-4-89628-828-5</p>
<p>D V・ストーカー対策の法と実務</p> <p>弁護士 小島妙子 著</p>	<p>（2014年1月発行）</p> <p>改正ストーカー規制法、改正DV防止法、さらには最新の行政機関の通達も踏まえて、困難な案件を抱える実務家に向けて実務の要所を解説！</p> <p>A 5判・416頁・本体3800円＋税 978-4-89628-918-3</p>

<p>夫婦関係調停条項作成マニュアル〔第5版〕 —文例・判例と執行までの実務—</p> <p>小磯治 著</p>	<p>(2012年12月発行)</p> <p>家事事件の手續に関する規定が充実し、手續保障にも十分に配慮される内容となった家事事件手續法、子の監護に関する規定が改正された平成23年改正民法に対応して改訂!</p> <p>A 5判・278頁・本体2500円+税 978-4-89628-823-0</p>
<p>家事・人訴事件の理論と実務〔第2版〕</p> <p>北野俊光・梶村太市 編</p>	<p>(2013年6月発行)</p> <p>家事事件・人事訴訟事件を網羅的に取り上げ、理論と実務の両面から、意義、要件、手續、効果、運用上の問題などについて解説を施した決定版!</p> <p>A 5判上製・918頁・本体8200円+税 978-4-89628-871-1</p>
<p>遺言執行者の実務〔第2版〕</p> <p>日本司法書士会連合会 編</p>	<p>(2015年2月発行)</p> <p>民法・家事事件手續法の基本事項から、実務上問題となる論点についての判例・学説まで網羅! 実務家はもとより、遺言執行者となる一般の方々や金融機関等にとっても至便の書!</p> <p>A 5判・428頁・本体4000円+税 978-4-89628-982-4</p>
<p>相続人不存在の実務と書式〔第2版〕</p> <p>水野賢一 著</p>	<p>(2013年4月発行)</p> <p>家事事件手續法に対応し、書式も最新の様式を反映した最新版! 相続財産法人の成立要件、選任、実務から修了まで、手續の流れに沿ってわかりやすく解説!</p> <p>A 5判・285頁・本体2700円+税 978-4-89628-847-6</p>
<p>離婚時年金分割の考え方と実務〔第2版〕</p> <p>年金分割問題研究会 編</p>	<p>(2013年8月発行)</p> <p>家事事件手續法・年金制度改正等に対応! Q & Aやシミュレーションを用いて制度の概要や具体的な計算方法から年金制度、離婚の基礎的知識まで詳解!</p> <p>A 5判・253頁・本体2000円+税 978-4-89628-882-7</p>
<p>〔少年事件〕</p>	
<p>ケースで学ぶ 家事・少年事件の事実をとらえる技術 —家裁調査官の事実解明スキル—</p> <p>飯田邦男 著</p>	<p>(2012年12月発行)</p> <p>平成25年1月施行の家事事件手續法により、ますます重要性の高まる調停の技術力向上のために、著者が家裁調査実務の中で身につけ、考案してきたノウハウを開示!</p> <p>A 5判・301頁・本体2800円+税 978-4-89628-824-7</p>
<p>民事執行における「子の引渡し」</p> <p>園尾隆司 監修・杉山初江 著</p>	<p>(2010年3月発行)</p> <p>執行実務に携わってきた著者が、別居中の夫婦や離婚した夫婦間で起こされる子の監護権をめぐる「子の引渡し」執行の実例を踏まえて実務の視点から総合的に論究!</p> <p>A 5判・332頁・本体3200円+税 978-4-89628-595-6</p>
<p>少年事件・付添人日記 —更生を支える人々の役割と素顔—</p> <p>名古屋弁護士会子どもの権利特別委員会 編</p>	<p>(2001年3月発行)</p> <p>少年事件の現状を直視し、現場での実践を通してあるべき更生の方策について、裁判官、弁護士、保護観察官、調査官など、それぞれの立場で提言をする関係者必携の書!</p> <p>A 5判・256頁・本体2300円+税 978-4-89628-086-9</p>
<p>虐待親への接近 —家裁調査官の目と技法—</p> <p>飯田邦男 著</p>	<p>(2005年8月発行)</p> <p>児童虐待解決の重要課題である虐待親との接触・対話の方法を、家裁調査官の視点や考え方・実践例から豊富な事例を用いて具体的に解説し、問題解決への糸口を示す注目の書!</p> <p>A 5判・237頁・本体2000円+税 978-4-89628-266-5</p>
<p>〔刑事事件〕</p>	
<p>裁判事務手續講座<第14巻> 書式 告訴・告発の実務〔第四版〕 —企業活動をめぐる犯罪の理論と書式—</p> <p>経営刑事法研究会 編 編集代表 井窪保彦</p>	<p>(2010年7月発行)</p> <p>金融商品取引法、不正競争防止法、暴力団対策法等の法令改正や最新の判例、社会状況に対応させて改訂増補! 犯罪態様ごとに書式を示し、作成上の留意点についても解説しているので活用に至便!</p> <p>A 5判・463頁・本体4100円+税 978-4-89628-629-8</p>
<p>実践 犯罪被害者支援と刑事弁護 —弁護士による被害者支援と刑事弁護人の対応—</p> <p>兵庫県弁護士会「実践 犯罪被害者支援と刑事弁護」出版委員会 編著</p>	<p>(2015年7月発行)</p> <p>刑事手續における犯罪被害者保護法制を概観したうえで、被害者参加弁護士(被害者支援)および刑事弁護人(被告人弁護士)の両方の立場から、実務的・実践的に解説!</p> <p>A 5判・228頁・本体2500円+税 978-4-86556-030-5</p>

<p>犯罪被害者支援の理論と実務 —法律実務家と被害者支援関係者のために—</p> <p>犯罪被害者支援法律実務研究会 編 編集代表 山田齊</p>	<p>(2006年11月発行)</p> <p>犯罪被害者支援に必要な基礎知識と裁判実例をもとにした裁判遂行のために必要なノウハウを詳解！ 訴状、各種申立等書式例も掲載した実践の手引書！</p> <p>A 5判・279頁・本体2500円＋税 978-4-89628-352-5</p>
<p>事例に学ぶ刑事弁護入門 —弁護方針完結の思考と実務—</p> <p>宮村啓太 著</p>	<p>(2012年10月発行)</p> <p>「最善努力義務」を果たすための思考とノウハウを書式等豊富な資料を織り込み平易に解説！ 4つのモデルケースを通して事件受任から弁護方針を完結するまでの実況ルポ！</p> <p>A 5判・216頁・本体1905円＋税 978-4-89628-815-5</p>
<p>〔行政事件〕</p>	
<p>裁判事務手続講座〈第22巻〉 書式 行政訴訟の実務〔第二版〕 —行政手続・不服審査から訴訟まで—</p> <p>日本弁護士連合会行政訴訟センター 編</p>	<p>(2011年8月発行)</p> <p>行政処分手続から行政不服審査・行政審判手続など各種の手続までの流れを、書式と一体として詳解！ 第二版では、旧版刊行後に出された重要判例を収録しつつ、最新の状況に合わせて改訂！</p> <p>A 5判・464頁・本体3900円＋税 978-4-89628-712-7</p>
<p>住民訴訟の上手な活用法 —監査請求から訴訟までの理論と実務—</p> <p>井上元 著</p>	<p>(2009年9月発行)</p> <p>わかりやすいQ&A方式によって、監査請求から訴訟までのすべての手続について、監査請求書や訴状等の関連書式と一体として詳解した待望の全面改訂版！</p> <p>A 5判・414頁・本体3600円＋税 978-4-89628-561-1</p>
<p>事例に学ぶ行政訴訟入門 —紛争解決の思考と実務—</p> <p>野村創 著</p>	<p>(2011年5月発行)</p> <p>行政紛争の経験豊富な弁護士が、6つのエピソードを通して相談から解決までの思考プロセス、訴状作成、裁判経過等を解説！ 行政訴訟に取り組むための最初の1冊として最適！</p> <p>A 5判・254頁・本体2300円＋税 978-4-89628-696-0</p>
<p>行政訴訟ハンドブック</p> <p>山下清兵衛 編著</p>	<p>(2013年2月発行)</p> <p>基礎知識から個別事件ごとの実務上の留意点を豊富な判例分析とともに図表・書式を織り込み丁寧に解説した実践的手引書！ これから行政訴訟に取り組む弁護士、法科大学院生の必読書！</p> <p>A 5判・424頁・本体3800円＋税 978-4-89628-836-0</p>
<p>〔判例〕</p>	
<p>判例にみる損害賠償額算定の実務〔第2版〕</p> <p>升田純 著</p>	<p>(2011年12月発行)</p> <p>損害賠償責任をめぐる訴訟実務における、より合理的・説得的な賠償額の認定・算定の仕方、あり方、判断基準を探求！ 最新判例を中心に、近時話題の「専門家の責任」等の判例を追録！</p> <p>A 5判・491頁・本体4000円＋税 978-4-89628-743-1</p>
<p>風評損害・経済的損害の法理と実務〔第2版〕</p> <p>升田純 著</p>	<p>(2012年4月発行)</p> <p>判例を分析・検証し、適正な賠償額の算定基準を探求する好評書！ 第2版では、福島原発事故に伴う損害の立証、被害額の算定などの訴訟実務の解説、最新判例17件の解説を追録して大幅増補！</p> <p>A 5判・530頁・本体4500円＋税 978-4-89628-766-0</p>
<p>インターネット・クレーマー対策の法理と実務 —判例分析を踏まえて—</p> <p>升田純 著</p>	<p>(2013年6月発行)</p> <p>「ネットリンチ」、「SNS炎上」、「電凸」、「本人特定」など変化の激しいインターネット・クレーマー被害の根底を究明するとともに、法的救済を理論・実務の視点から分析・解説！</p> <p>A 5判・349頁・本体2900円＋税 978-4-89628-870-4</p>
<p>名誉毀損の百態と法的責任 —判例分析からみる法理と実務—</p> <p>升田純 著</p>	<p>(2014年6月発行)</p> <p>「週刊誌」、「テレビ放送」、「インターネット上」から「ピラ」、「記者会見」、「法廷活動」における名誉毀損まで平成15年以降の幅広い範囲の名誉毀損判決を一冊に集積！</p> <p>A 5判・390頁・本体3700円＋税 978-4-89628-944-2</p>
<p>最新D.I.関係判例と実務〔第2版〕</p>	<p>(2014年12月発行)</p> <p>第3版では、32の裁判例を追加して、合計80の裁判例について分析・解説！ 製造物責任法制定以前に言い渡された裁判例について</p>

取扱いに関する内容と実務〔第2版〕	も、分野別に列挙し、解説！
升田純 著	A 5判・851頁・本体7200円＋税 978-4-89628-984-8 (2011年2月発行)
警告表示・誤使用の判例と法理 升田純 著	取扱説明書の交付等による製品情報の提供の内容と誤使用の判断の 枠組み、適正使用・誤使用の主張・立証・認定のあり方について詳細 A 5判・660頁・本体5300円＋税 978-4-89628-634-2 (2013年10月発行)
変貌する銀行の法的責任 升田純 著	バブル経済の崩壊で深刻化した銀行等金融機関の取引をめぐるトラ ブルが裁判でどのように解決されているか、その法的解決の実情を検 A 5判・685頁・本体5700円＋税 978-4-89628-897-1 (2013年10月発行)
簡裁民事訴訟の判例と実務 岡崎昌吾 著	簡易裁判所における係属事件や判決の傾向が把握できることに加 え、現役簡裁判事の認定・思考プロセスが理解できる1冊！ 特徴の A 5判・357頁・本体3200円＋税 978-4-89628-900-8 (2013年3月発行)
判例から学ぶ消費者法〔第2版〕 島川勝・坂東俊矢 編	消費者団体訴訟について新たに章を設けたほか、敷引・更新料をめ ぐる最高裁判決、サクラサイト被害の賠償請求認容判決など、最新の A 5判・316頁・本体2500円＋税 978-4-89628-853-7